

平成30年7月豪雨による中国地方整備局管内の出水概況 【第1報】 7月10日(火) 9時現在



高梁川水系高梁川：岡山県倉敷市真備町（平成30年7月8日（日）：国土交通省撮影）



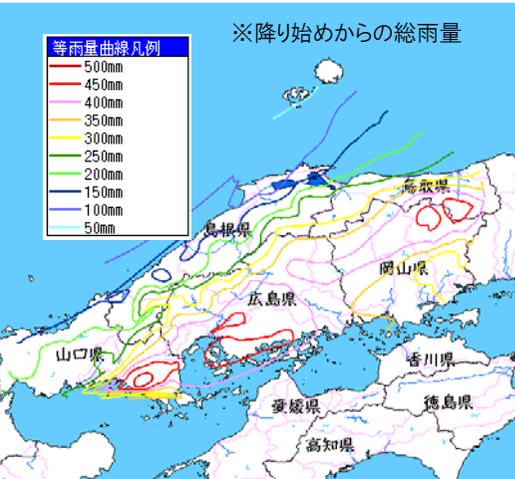
国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局 河川部

平成30年7月豪雨の出水概要

- 7月5日（木）から本州付近に停滞する梅雨前線の活動が活発になり、中国地方では降り始めからの総降水量が450mmを超え、**昭和47年7月豪雨以来の記録的な豪雨**となりました。7月6日（金）には**広島県、岡山県、鳥取県**に**大雨特別警報**が発表されました。
- 岡山県では、高梁川水系の新見市新見地点、倉敷市倉敷地点で、**観測史上1位の降水量**（48時間累加雨量）を記録しました。
- 倉敷市（岡山）を流れる高梁川、福山市（広島）を流れる芦田川、三次市（広島）を流れる江の川など、6水系13河川「氾濫危険水位」を超過し、そのうち、6水系9河川で**観測史上最高水位**を記録しました。
- 7月7日（土）、高梁川支川小田川沿川の倉敷市真備町では、浸水面積が約1,200haの甚大な被害が発生しました。

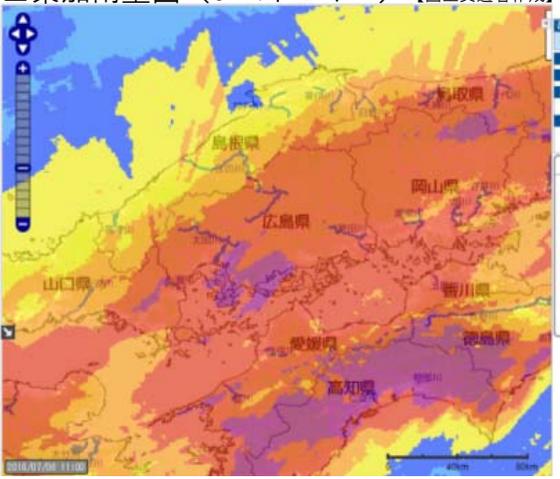
■等雨量線図

【国土交通省作成】



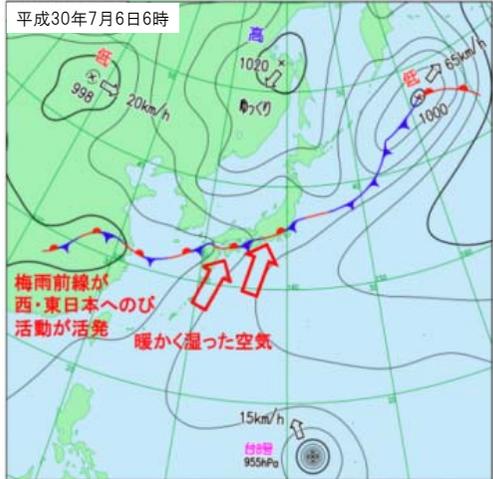
■累加雨量図 (Cパートレダー)

【国土交通省作成】



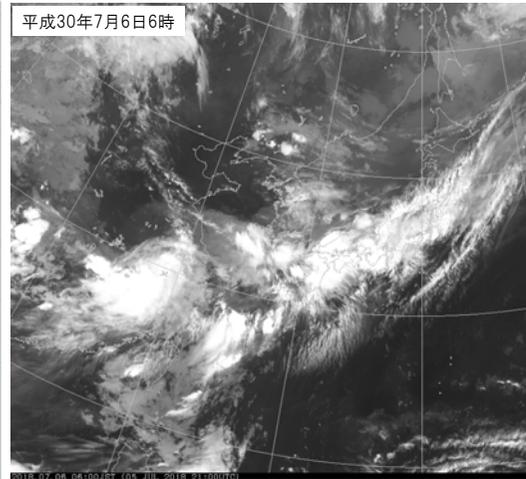
■実況天気図

【気象庁HPより】



■衛星画像

【気象庁HPより】



■観測史上1位を記録した主な雨量観測所

《48時間累加雨量》

- 高梁川水系 新見（岡山県新見市）：392.5 mm/48hr
- 芦田川水系 世羅（広島県世羅町）：361.5 mm/48hr
- 江の川水系 庄原（広島県庄原市）：381.5 mm/48hr
- 太田川水系 三入（広島県広島市）：374.5 mm/48hr

《24時間累加雨量》

- 高梁川水系 新見（岡山県新見市）：235.0 mm/24hr
- 芦田川水系 世羅（広島県世羅町）：259.0 mm/24hr
- 江の川水系 庄原（広島県庄原市）：256.5 mm/24hr
- 太田川水系 三入（広島県広島市）：263.5 mm/24hr

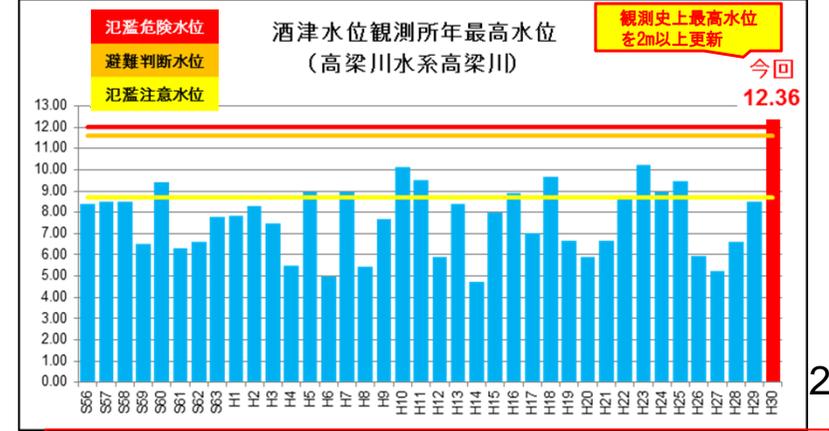
■観測史上最高水位を記録した水位観測所

《氾濫危険水位を超過した観測所》

- 江の川水系 川本：14.21m
- 江の川水系 尾関山：13.40m
- 粟屋：9.49m
- 吉井川水系 津瀬：10.56m
- 旭川水系 下牧：9.62m
- 原尾島橋：6.94m
- 高梁川水系 矢掛：5.67m
- 芦田川水系 酒津：12.36m
- 太田川水系 山手：5.97m
- 太田川水系 中深川：5.02m

他4観測所

■観測史上最高水位を観測した酒津水位観測所（高梁川）



【気象庁HPより（2018.6.28～2018.7.9）9:00現在】

※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

平成30年7月豪雨における国管理河川の概況

■河川出水状況（国管理河川）

- ★レベル5（氾濫の発生）＜1水系1河川＞
高梁川（小田川）
 - ★レベル4（氾濫危険水位超過）＜6水系12河川＞
江の川（江の川、馬洗川、西城川）、吉井川（吉井川、金剛川）、旭川（旭川、百間川）、高梁川（高梁川）、芦田川（芦田川、高屋川）、太田川（三篠川、根谷川）
 - ★レベル3（避難判断水位超過）＜6水系7河川＞
千代川（千代川、八栗川）、日野川（日野川）、江の川（神野瀬川）、高津川（高津川）、太田川（太田川）、佐波川（佐波川）
 - ★レベル2（氾濫注意水位超過）＜3水系3河川＞
関神川（関神川）、斐伊川（斐伊川）、小瀬川（小瀬川）
- ※河川でのレベル超過

■洪水調節状況（国管理ダム）

- ★特別防災操作＜5ダム＞
土師ダム（江の川）、苦田ダム（吉井川）、八田原ダム（芦田川）、温井ダム（太田川）、弥栄ダム（小瀬川）
- ★洪水貯留操作＜5ダム＞
殿ダム（千代川）、菅沢ダム（日野川）、尾原ダム（斐伊川）、灰塚ダム（江の川）、島地川ダム（佐波川）

■内水排除等のための災害対策機械等の稼働状況

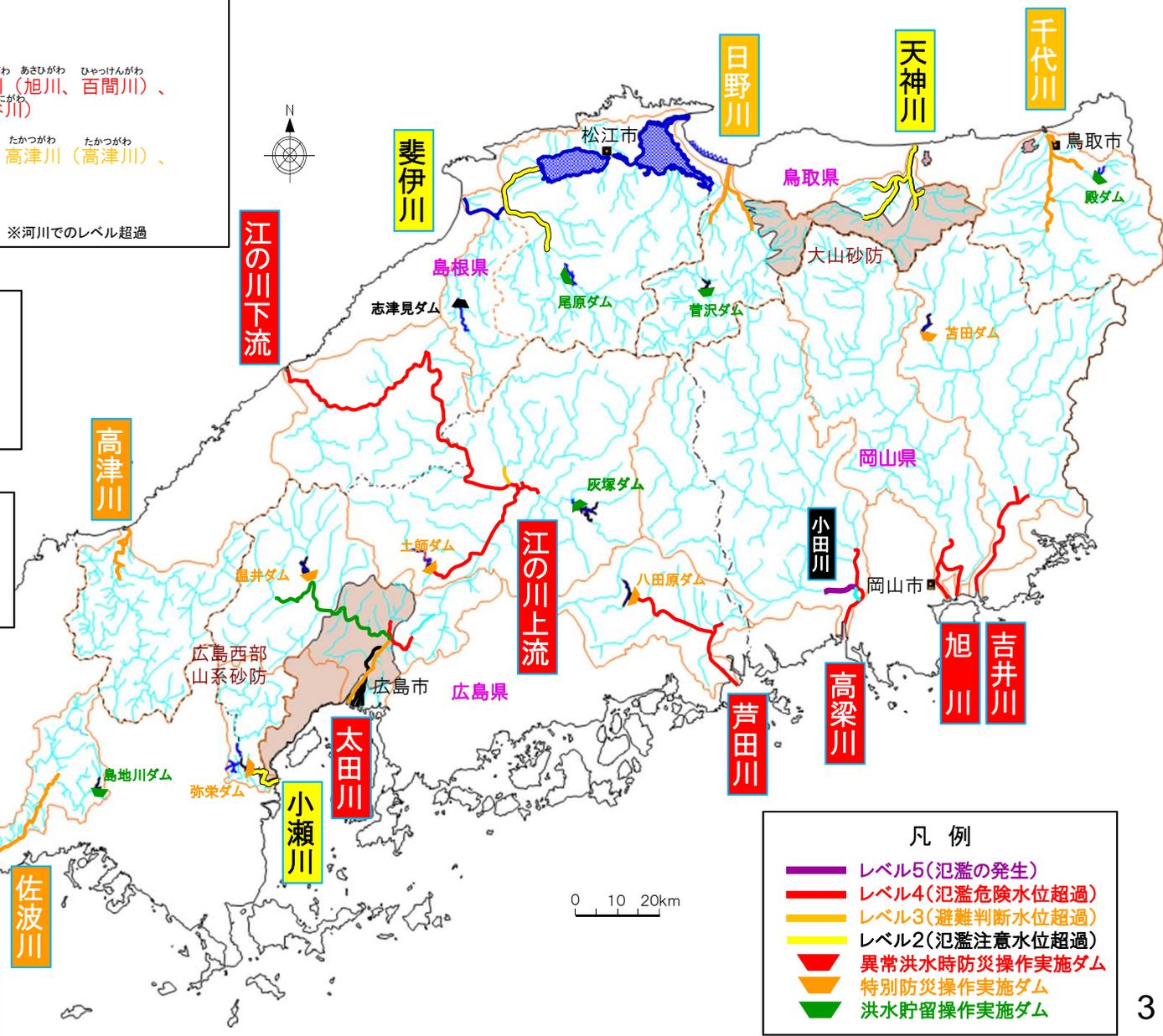
- ★高梁川水系小田川の堤防決壊にともなう氾濫水の緊急排水作業
 - ・排水ポンプ車 23台（中国3台、関東8台、北陸4台、中部8台）
 - ・照明車 11台（中国1台、関東4台、北陸2台、中部4台）
- ★その他の管内直轄河川では、自治体からの要請により排水ポンプ車を18台（中国13台、東北5台）、照明車を4台派遣（中国2台、東北2台）

■避難指示発令市町村（国管理区間）

- ・岡山県 岡山市、総社市、倉敷市、矢掛町、赤磐市 等
- ・広島県 府中市、福山市、安芸高田市、三次市 等

■主な一般被害（国管理区間）

- ★高梁川水系小田川沿川の被害状況（岡山県倉敷市真備町）
内水氾濫及び堤防決壊にともなう氾濫による浸水
浸水面積：約1,200ha※1 避難者数：1,824名※2
- ※1：国土交通省中国地方整備局調査による推定
※2：倉敷市HP（7/9 8時現在）より、他地区の避難場所への移送は含まず



※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

管内国管理河川の基準水位超過の状況

■今回の出水では13河川23観測所で「氾濫危険水位」を超過、8河川10観測所で「避難判断水位」を超過、7河川14観測所で「氾濫注意水位」を超過しました。

<p>氾濫危険水位超過</p> <p>6水系13河川 23観測所</p>	<p>江の川水系 江の川 (川本、谷住郷、川平、都賀、大津、尾関山、粟屋、吉田)</p> <p>馬洗川 (南畑敷)</p> <p>西城川 (三次)</p> <p>吉井川水系 吉井川 (津瀬)</p> <p>金剛川 (尺所)</p> <p>旭川水系 旭川 (下牧、三野)</p> <p>百間川 (原尾島橋)</p> <p>高梁川水系 高梁川 (酒津、白羽)</p> <p>小田川 (矢掛)</p> <p>芦田川水系 芦田川 (山手、矢野原)</p> <p>高屋川 (御幸)</p> <p>太田川水系 根谷川 (新川橋)</p> <p>三篠川 (中深川)</p>
<p>避難判断水位超過</p> <p>7水系8河川 10観測所</p>	<p>千代川水系 千代川 (行徳、用瀬、袋河原)</p> <p>八東川 (片山)</p> <p>日野川水系 白野川 (溝口)</p> <p>江の川水系 神野瀬川 (神野瀬川)</p> <p>高津川水系 高津川 (高角)</p> <p>吉井川水系 吉井川 (御休)</p> <p>太田川水系 太田川 (矢口第一)</p> <p>佐波川水系 佐波川 (漆尾)</p>
<p>氾濫注意水位超過</p> <p>7水系7河川 14観測所</p>	<p>天神川水系 天神川 (小田、竹田橋)</p> <p>日野川水系 日野川 (車尾)</p> <p>高津川水系 高津川 (神田)</p> <p>斐伊川水系 斐伊川 (木次、新伊萱、灘分)</p> <p>旭川水系 旭川 (相生橋)</p> <p>太田川水系 太田川 (土居、加計、飯室、祇園大橋)</p> <p>小瀬川水系 小瀬川 (小川津、尚国橋)</p>

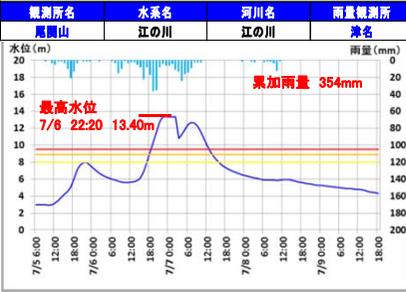
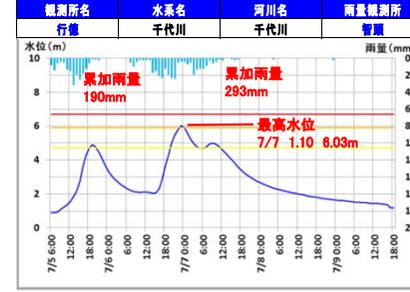
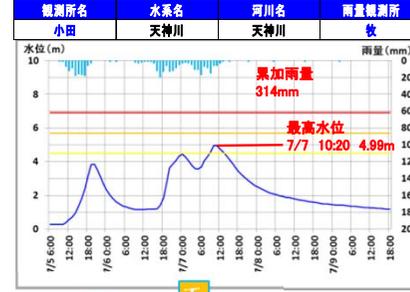
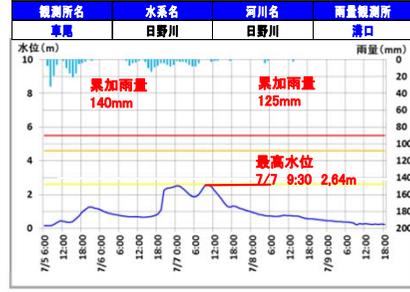
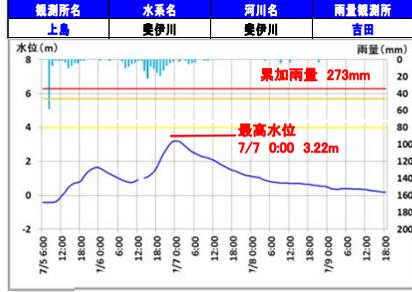
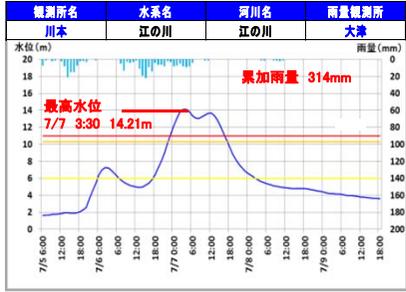
※観測所でのレベル超過

※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

中国地方整備局管内の国管理河川の雨量・水位・流量の概況

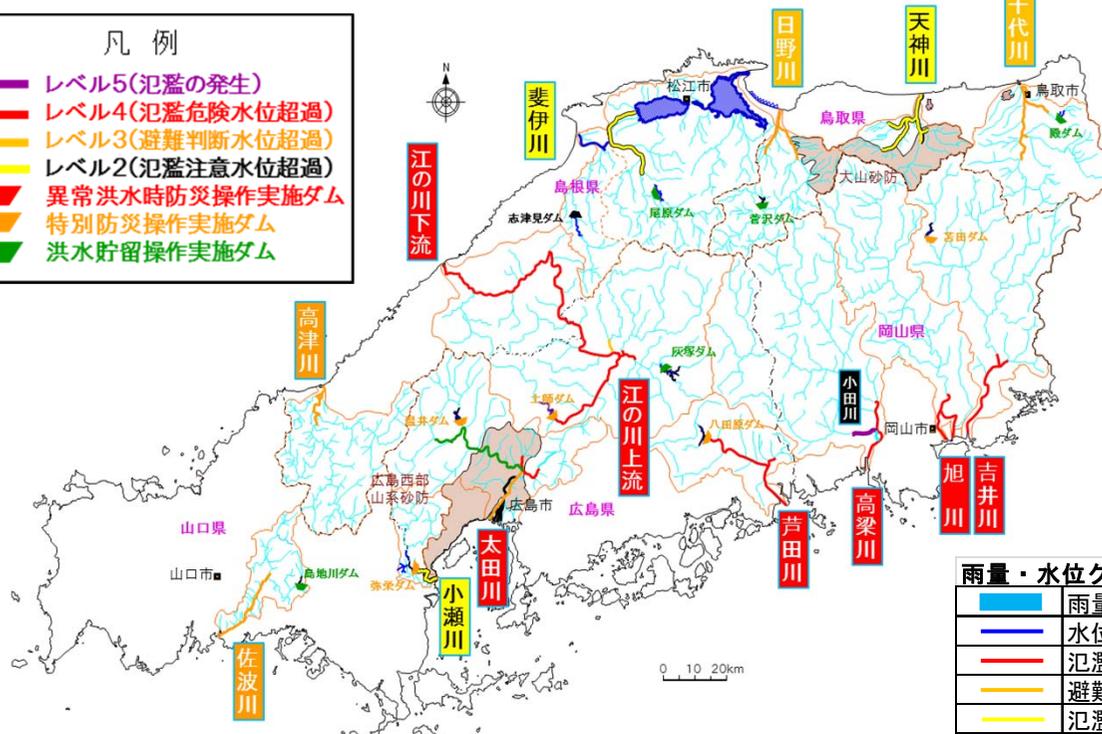
※各水系の「基準地点」又は「主要地点」で観測された「時間雨量」「累加雨量」「時刻別水位」「時刻別流量」を記載しています。

【平成30年7月9日(月)18時現在】



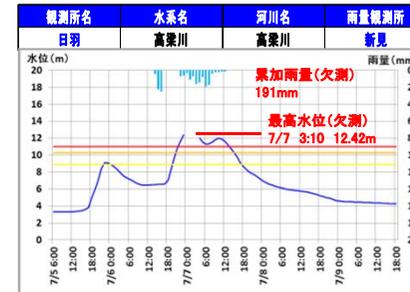
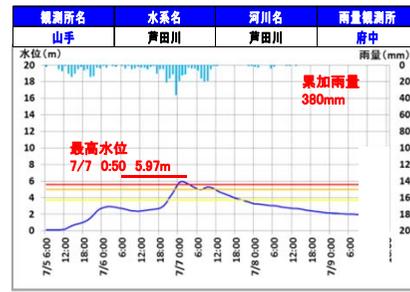
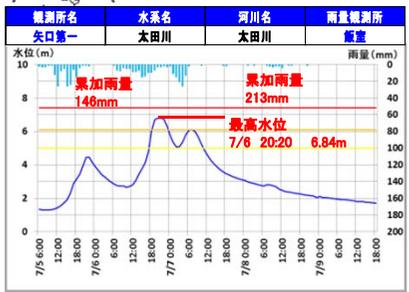
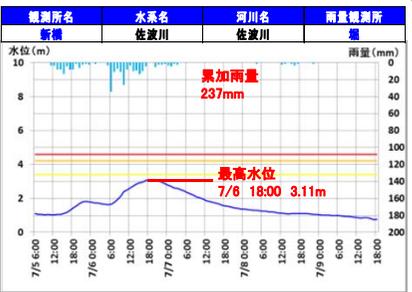
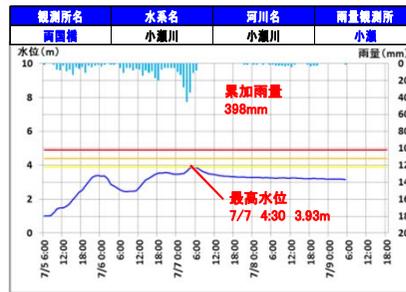
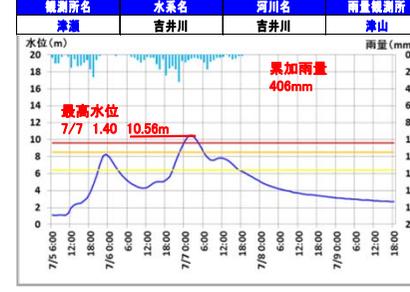
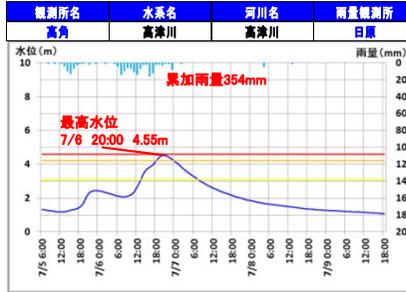
凡例

- レベル5(氾濫の発生)
- レベル4(氾濫危険水位超過)
- レベル3(避難判断水位超過)
- レベル2(氾濫注意水位超過)
- 異常洪水時防災操作実施ダム
- 特別防災操作実施ダム
- 洪水貯留操作実施ダム



雨量・水位グラフ 凡例

- 雨量 (Rainfall)
- 水位 (Water Level)
- 氾濫危険水位 (Flood Risk Water Level)
- 避難判断水位 (Evacuation Decision Water Level)
- 氾濫注意水位 (Flood Attention Water Level)

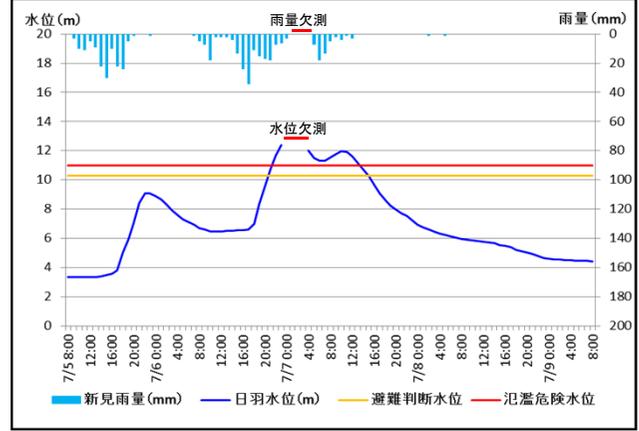


※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

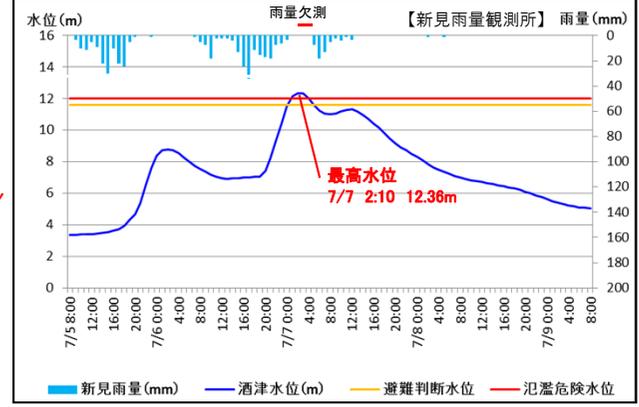
高梁川水系高梁川、小田川の水位観測所 水位概況



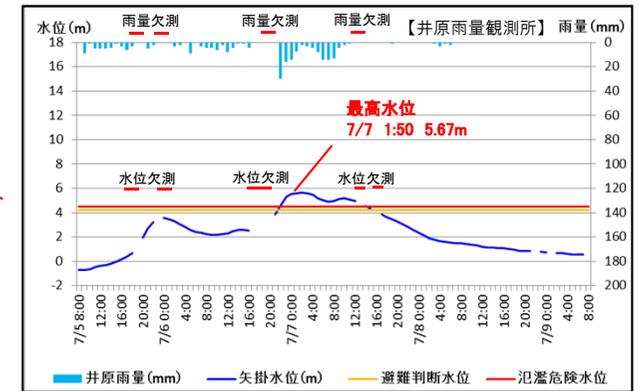
■ 高梁川水系高梁川 日羽水位観測所



■ 高梁川水系高梁川 酒津水位観測所

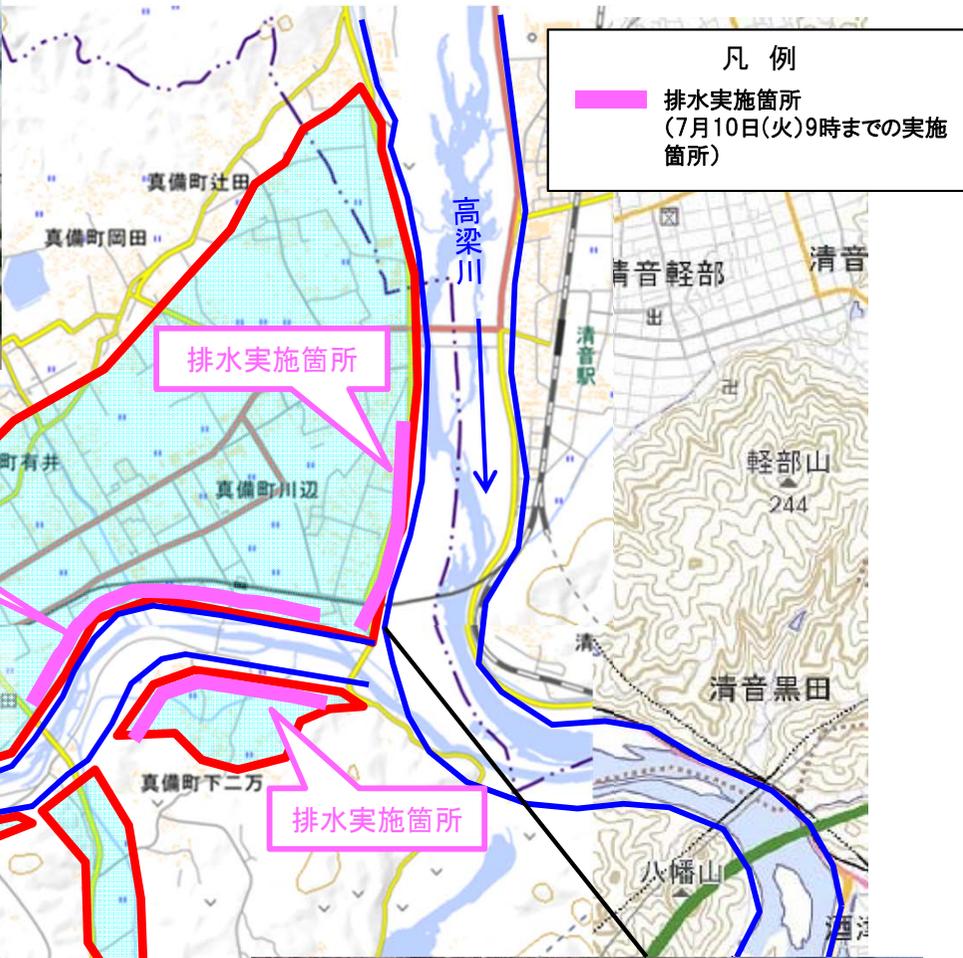


■ 高梁川小田川 矢掛水位観測所



※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

平成30年7月豪雨による高梁川水系小田川沿川の氾濫状況



平成30年7月7日小田川沿川の被害

- 堤防決壊延長 ※速報値
 - ・左岸3k400付近 :L=100m
 - ・左岸6k400付近 :L= 50m
- 浸水面積、ボリューム ※速報値
 - ・倉敷市真備町 :1,200ha ・ 約2,400万m³

復旧に向けた取り組み

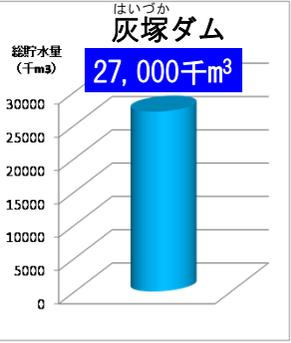
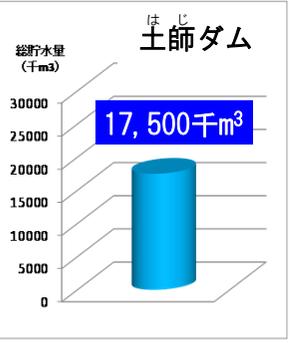
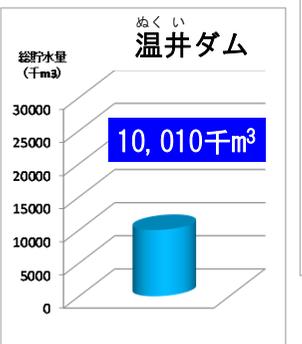
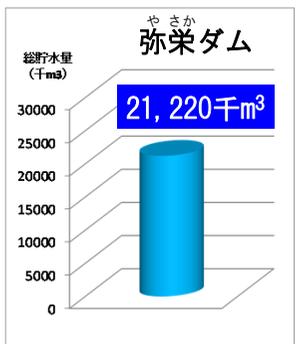
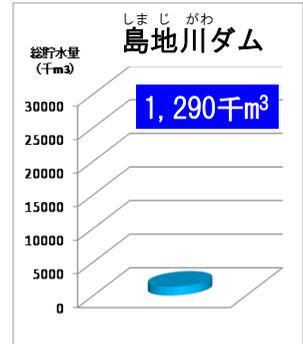
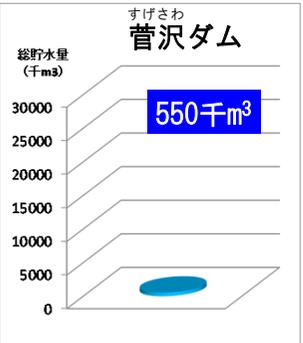
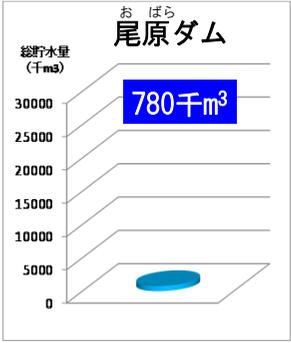
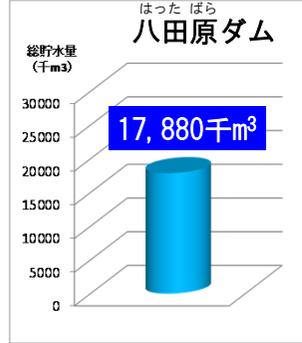
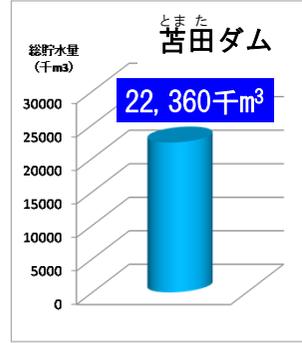
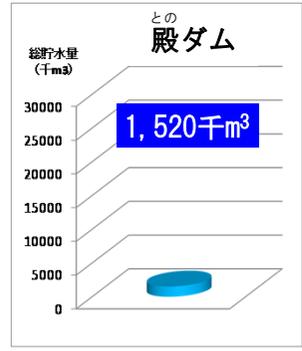
- 緊急対策工事
 - ・7/7 22:00 緊急対策工事(左岸3.4k)に着手
 - ・7/8 14:30 緊急対策工事(左岸6.4k)に着手
- 排水作業
 - ・7/8 8:30 関係機関との調整
 - ・7/8 13:00 排水ポンプ車による排水作業に着手
排水ポンプ車23台、照明車11台



管内の直轄管理ダムによる洪水調節

7月6日(金)から8日(日)までの各ダムの洪水貯留量

- 中国地整管内の直轄管理ダムにおいて、**10ダム**が洪水調節を実施。
- そのうち、時々刻々と変化する降雨を予測しながら、ダムの機能を最大限活用する特別防災操作を**5ダム**で実施。
- 10ダムで、約**1億2千万m³**の洪水を貯留。



※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。